

あれ？くっつかないよ？

きりん組担任

ままごとコーナーのおにぎりを、他のお友達が使っていて、少し残念そうにしていた子に、「自分で作ってみたらどお？」と提案してみました。お米の部分になりそうな新聞紙や白い紙、海苔になりそうな黒い画用紙を用意し、おにぎり作り開始！私が新聞紙を丸め、セロハンテープで固定しながら形を整えていると、「私もやってみたい！」と同じようにやってみようと、作り始めました。一生懸命握っている小さな手。とてもかわいかったです。

さて、私がおにぎりに巻く海苔もセロハンテープで貼っていると、「糊で貼ってもいいの？」と糊を使って貼ろうとするお友達が何人かいました。“海苔には糊！”と思ったのか、たまたま目の前に糊があったからなのかは分かりませんが、海苔（黒色画用紙）に嬉しそうにたっぷり糊を塗り広げていました。

しばらくして・・・。「ねえ、先生、海苔くっつかないよ」と困り顔を浮かべるお友達。セロハンテープがたくさんついたおにぎりの上には、糊の海苔はうまくくっつきません・・・。「やっぱりセロハンテープにしようかな～」と、セロハンテープで貼ってみることにしていました。

いろいろな素材や教材に親しんでいく中で生まれる、「あれ？」という瞬間。ささやかな瞬間ですがとっても大切な時間です。これからもそんな子どもたちの“あれ？”という気づきを大切に、一緒に共感していきたいと思います。近いうちに“ボンド”にも挑戦する予定です。ボンドとの出会いに子どもたちはどんなことを感じるのかな？

